

2025年度 東京成徳大学卒業時アンケート集計結果

I 調査の概要

(1) 目的 本学のアセスメント・ポリシーに基づき、教育の質の向上を目指すPDCAの一環として、教育の効果を検証し、教育改善を図るため、卒業予定者対象に、ディプロマ・ポリシー（短大は学習成果）の達成にかかわる学生の自己評価を中心とする卒業時アンケート調査を実施する。

(2) 対象 2025年度の卒業予定者（448名）

(3) 方法 Microsoft社FormsによるWeb調査、匿名回答

(4) 期間 2026年2月24日（火）～3月23日（月）

(5) 回収状況

()内は昨年度

	回答数		対象者数	回収率	
大学全体	263	(219)	448	58.7%	(48.8%)
国際学科	14	(18)	45	31.1%	(34.6%)
臨床心理学科	56	(47)	113	49.6%	(46.1%)
健康・スポーツ心理学科	32	(35)	55	58.2%	(89.7%)
子ども学科	95	(75)	123	77.2%	(55.1%)
経営学科	66	(44)	112	58.9%	(36.7%)

II ディプロマポリシーの達成度

(単位%)

国際学科

DP	身についた	ある程度身についた	あまり身につかなかった	身につかなかった
①	71.4	28.6	0	0
②	64.3	35.7	0	0
③	64.3	35.7	0	0
④	42.9	50	0	7.1

臨床心理学科

DP	身についた	ある程度身についた	あまり身につかなかった	身につかなかった
①	42.9	53.6	3.6	0
②	33.9	60.7	3.6	1.8
③	46.4	51.8	1.8	0
④	41.1	57.1	1.8	0

健康・スポーツ心理学科

①	31.2	68.8	0	0
②	34.4	62.5	3.1	0
③	34.4	62.5	3.1	0
④	40.6	53.1	6.2	0
⑤	37.5	59.4	3.1	0

子ども学科

①	65.3	33.7	0	1.1
②	57.9	41.1	0	1.1
③	61.1	37.9	0	1.1
④	54.7	43.2	1.1	1.1
⑤	54.7	44.2	0	1.1

経営学科

①	31.8	56.1	12.1	0
②	33.3	57.6	9.1	0
③	34.8	50	15.2	0
④	33.3	59.1	7.6	0
⑤	39.4	51.5	9.1	0

(参考) 大学(2022年度入学者向け)のディプロマポリシー

大 学 国際学科 ディプロマポリシー
①自国の文化に関する理解を基礎にして、国際関係、地域研究およびさまざまな背景を持つ多文化に対する理解を深め、幅広い知識を習得していること
②専門とする外国語について十分な言語運用能力をもち、ICT スキル等を活用できるグローバルコミュニケーション能力があること
③身についた専門知識や国際感覚に基づいて、異なる国、文化の人たちと協働し、主体的に課題発見・問題解決ができること
④社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養および職業力を身につけていること
大 学 臨床心理学科 ディプロマポリシー
①心理学の基本的な知識を修得していること
②臨床心理学の専門的知識と技法を修得していること
③心のケア、支援にかかわる職業につくための基本的能力を身に付けていること
④社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養、および就業力を身に付けていること
大 学 健康・スポーツ心理学科 ディプロマポリシー
①健康・スポーツ心理学とウェルネスの基本的な知識を修得していること
②健康心理学、カウンセリング、健康政策の専門的知識・技能を修得していること
③スポーツ心理学、メンタルトレーニングの専門的知識・技能を修得していること
④ポジティブ心理学、フィットネストレーニングの専門的知識・技能を修得していること
⑤社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養、および就業力を身に付けていること
大 学 子ども学科 ディプロマポリシー
①子どもと子育てについての基本的、専門的知識を身に付け、理解を深めていること
②個別のケースにおいて、子どもにかかわる諸科学の知見を総合し、適切な理解と援助をすすめる基礎的な素養を獲得していること
③乳幼児期から児童期にかけての子どもを対象とする教育、保育、学修支援の場において必要とされる知識、技術を修得していること
④子どもの表現活動及び児童文化にかかわる理論と技術を深めていること
⑤社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養、および就業力を身につけている
大 学 経営学科 ディプロマポリシー
①経営に関する基礎的な知識を修得しているとともに、これを応用できる基礎的能力を身につけていること
②経営を広い視野から位置づけられるように経営学の関連領域についても基本的な知識を修得していること
③企業において現実に経営するための知識について深い理解をもち、実践的に問題解決できる能力をもっていること
④現代社会の中で今後有望なビジネス分野に関する実践的な知識が身につけていること
⑤社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養、および就業力を身につけていること

III 下記の本学の取り組みについて満足していますか（複数選択式）

満足と回答した学生の割合

（単位％）

学科名	回答者数(N)	カリキュラム	授業の進め方	成績評価	留学制度	課外活動	学生支援	就職支援	施設・設備	教員の対応	職員の対応
国際	14	42.9	28.6	21.4	85.7	7.1	35.7	35.7	42.9	14.3	21.4
臨床	56	60.7	51.8	51.8	7.1	10.7	44.6	55.4	32.1	55.4	44.6
健スポ	32	40.6	56.2	43.8	9.4	15.6	34.4	43.8	21.9	62.5	43.8
子ども	95	63.2	47.4	40	8.4	26.3	37.9	47.4	51.6	49.5	27.4
経営	66	42.4	37.9	27.3	10.6	10.6	27.3	42.4	33.3	22.7	19.7
全体計	263	53.6	46	38.8	12.9	16.7	36.1	46.8	38.8	43.7	30.8

(*満足度が高い項目ほど、濃いブルーで表示している)

IV 学生時代に得られた学修成果があれば記入して下さい。（自由記述）*原文のまま

所属	記入内容
国際	資格取得
臨床	必要な教養の一つかもしれないが、コミュニケーション能力・人との関わり方は学ぶことができた。自分の中で大きな学びの一つだった。
臨床	心理系の大学院に合格できました。
臨床	人の話を聞く時に、なんでも話しちゃう！って言われたこと。
臨床	今後の人生で、心の健康についてよく学べたと思う。
臨床	人間関係について理解を深められた
臨床	チャレンジ精神！
臨床	心理学を専攻したことによって、様々な視点から物事を考えられるようになりました。具体的には、人の悩みを聞いて共感するだけでなく、他のアプローチで悩みを解決できるようになりました。心理学を学ぶ前と後では心の余裕がより持てるようになりました。
臨床	話す力、聞く力、分からないことを調べる力が身に付いた。
臨床	人にはパーソナルスペースが存在していて人によってその範囲が違う事など、人とコミュニケーションを取る上で必要な事を多く学ぶ事ができました。
臨床	グループワークによって身についた対人スキル
健スポ	学会発表
健スポ	自立性
健スポ	留学経験から学び得たこと
子ども	様々な実習を通して、ただ子どもと遊び一緒に過ごすのではなく、子どもの目線に立ち、どのようなことを感じてほしいのか、何を考えてほしいのかを意識しながら環境を構成することの奥深さや難しさ、そして達成感を感じる事ができました。
子ども	普段関わらない人と上手くやっていく力
子ども	友達と協力して運動会を行い成功させた経験
子ども	子どもが好きという気持ちで入学したが、本学で子どもや子どもを取り巻く環境について深く学ぶことができた
経営	経営学
経営	人間性、視野の広がり、経営以外の、ファッションや地方創生などへの考え

経営	社会人になるための常識などを学業を通じて学ぶことが出来た。 当たり前前を当たり前前の精神が身に付いたと感じています。
----	---

V 学修成果を高めるために、本学の教育・学生支援のあり方について改善すべき点があれば記入して下さい。（自由記述）*原文のまま

所属	記入内容
国際	履修の科目についての分類分けがとてもわかりにくかったです。どの分類が足りていて何が足りていないのかわからず、不安が多かったです。
国際	留学制度とカリキュラム全体の改善
臨床	学生が簡易的に空き教室を活用できるようにしてほしい
臨床	4年生が大学図書館の本を3月中まで借りれるようにしてほしい。 6号館の2階以上のエレベーター後ろにあるラーニングコモンズって確か壁に記入しても良いはずだが、ペンやクリーナーがないと利用が出来ない。
臨床	UNIPAでのみの出席 ホワイトボードに記入して放置してしまうと、6号館4階の部屋以外後ろから覗くと簡単に見れてしまい、講義に出ていなくても出席扱いになってしまう。
臨床	英語の勉強機会が限られているため、拡充できるとより良いと思います。
臨床	学食を改善すべき
臨床	学食の利用時間を増やしてほしい
臨床	<ul style="list-style-type: none"> ・学食のメニューを増やしてほしい ・夏場エアコンを全体的にかけてほしい
臨床	先輩との繋がりの少なさ サークル活動がもう少し活発に行われていたり、あるいは学部交流会などがあると友人を含めた人との繋がりが増え、学業などで分からなかったことなどを聞きやすくなると思いました。
健スポ	国際学部以外の学生でも卒業・資格取得に影響なく留学に行けるようにカリキュラムや留学制度を見直してほしいです。
子ども	カリキュラム的に仕方がないのはわかるのですが、小学校に関係する科目が3年次に固まっているのは、負担が大きかったです。
子ども	成徳幼稚園への課外授業(実習以外で園に行くことで直接学びより身につくと感じた)
経営	原則15回出席はいいと思うが、就職活動における欠席を数回は認めていただけると、学業と就活が両立できると感じた。(就活の証明を受理した時のみといったように不正を防ぐ対策も必要ではある)

ディプロマポリシー修得度の経年比較分析の結果

	DP 番号	平均値 注1、注2		
		2025	2024	過去4か年
国際	①	3.7	3.4	3.4
	②	3.6	3.4	3.3
	③	3.6	3.4	3.2
	④	3.3	3.2	3.1
臨床心理	①	3.4	3.4	3.4
	②	3.3	3.3	3.2
	③	3.5	3.4	3.3
	④	3.4	3.3	3.2
健康・スポーツ	①	3.3	3.3	3.1
	②	3.3	3.3	3.1
	③	3.3	3.3	3.1
	④	3.3	3.3	3.3
	⑤	3.3	3.3	3.2
子ども	①	3.6	3.6	3.6
	②	3.6	3.5	3.4
	③	3.6	3.5	3.5
	④	3.5	3.4	3.4
	⑤	3.5	3.5	3.4
経営	①	3.2	3.2	3.1
	②	3.2	3.2	3.1
	③	3.2	3.0	2.9
	④	3.3	3.1	3.0
	⑤	3.3	3.0	3.1

注1:「身についた=4、ある程度身についた=3、あまり身につかなかった=2、身につかなかった=1」

注2: 過去4か年平均よりも0.2ポイント(小数点第2位)以上上昇している箇所を青地にて標記

各種取り組みの満足度については、2024年度と回答方法が異なる為比較していない。

2025年度 卒業時アンケート（学科共通）

本学を卒業するにあたり、これまでの学修を振り返り、以下の質問にお答えください。個人情報の保護には十分配慮し、個人のデータを公表することはありません。

* 必須

I. あなた自身について

1. 所属学部学科を教えてください。*

- 国際学部 国際学科
- 応用心理学部 臨床心理学科
- 応用心理学部 健康・スポーツ心理学科
- 子ども学部 子ども学科
- 経営学部 経営学科

II. 卒業するために学生が身に付けるべき能力や知識、スキル（＝ディプロマ・ポリシー）を以下のように定めています。ディプロマ・ポリシーがどの程度身についたと思いますか。

国際学部 国際学科の卒業生向け

2. 国際学部 国際学科のディプロマ・ポリシー*

	①身についた	②ある程度身についた	③あまり身につかなかった	④身につかなかった
①自国の文化に関する理解を基礎にして、国際関係、地域研究およびさまざまな背景を持つ多文化に対する理解を深め、幅広い知識を習得していること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
②専門とする外国語について十分な言語運用能力をもち、ICTスキル等を活用できるグローバルコミュニケーション能力があること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
③身についた専門知識や国際感覚に基づいて、異なる国、文化の人たちと協働し、主体的に課題発見・問題解決ができること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
④社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養および職業力を身につけていること。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

II. 卒業するために学生が身に付けるべき能力や知識、スキル（＝ディプロマ・ポリシー）を以下のように定めています。ディプロマ・ポリシーがどの程度身についたと思いますか。

応用心理学部 臨床心理学科の卒業生向け

3. 応用心理学部 臨床心理学科のディプロマ・ポリシー*

	①身についた	②ある程度身についた	③あまり身につかなかった	④身につかなかった
①心理学の基本的な知識を修得していること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
②臨床心理学の専門的知識と技法を修得していること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
③心のケア、支援にかかわる職業につくための基本的能力を身に付けていること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
④社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養、および就業力を身に付けていること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

II. 卒業するために学生が身に付けるべき能力や知識、スキル（＝ディプロマ・ポリシー）を以下のように定めています。ディプロマ・ポリシーがどの程度身についたと思いますか。

応用心理学部 健康・スポーツ心理学科の卒業生向け

4. 応用心理学部 健康・スポーツ心理学科のディプロマ・ポリシー *

	①身についた	②ある程度身についた	③あまり身につかなかった	④身につかなかった
①健康・スポーツ心理学とウェルネスの基本的な知識を修得していること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
②健康心理学、カウンセリング、健康政策の専門的な知識・技能を修得していること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
③スポーツ心理学、メンタルトレーニングの専門的な知識・技能を修得していること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
④ポジティブ心理学、フィットネストレーニングの専門的な知識・技能を修得していること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑤社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養、および就業力を身に付けていること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

II. 卒業するために学生が身に付けるべき能力や知識、スキル（＝ディプロマ・ポリシー）を以下のように定めています。ディプロマ・ポリシーがどの程度身についたと思いますか。

子ども学部 子ども学科の卒業生向け

5. 子ども学部 子ども学科のディプロマ・ポリシー *

	①身についた	②ある程度身についた	③あまり身につかなかった	④身につかなかった
①子どもと子育てについての基本的、専門的な知識を身に付け、理解を深めていること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
②個別のケースにおいて、子どもにかかわる諸科学の知見を総合し、適切な理解と援助をすすめる基礎的な素養を獲得していること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
③乳幼児期から児童期にかけての子どもを対象とする教育、保育、学修支援の場において必要とされる知識、技術を修得していること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
④子どもの表現活動及び児童文化にかかわる理論と技術を深めていること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑤社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養、および就業力を身につけていること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

II. 卒業するために学生が身に付けるべき能力や知識、スキル（＝ディプロマ・ポリシー）を以下のように定めています。ディプロマ・ポリシーがどの程度身についたと思いますか。

経営学部 経営学科の卒業生向け

6. 経営学部 経営学科のディプロマ・ポリシー *

	①身についた	②ある程度身についた	③あまり身につかなかった	④身につかなかった
①経営に関する基礎的な知識を修得しているとともに、これに応用できる基礎的能力を身につけていること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
②経営を広い視野から位置づけられるように経営学の関連領域についても基本的な知識を修得していること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
③企業において現実に経営するための知識について深い理解をもち、実践的に問題解決できる能力をもち持っていること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
④現代社会の中で今後有望なビジネス分野に関する実践的な知識が身についていること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑤社会人基礎力を備えた職業人になるために必要な教養、および就業力を身につけていること	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

III. 本学の取り組みについて満足していますか

7. 「満足している」項目をすべてチェックしてください。(複数選択可) *

- カリキュラム
- 授業の進め方
- 成績評価
- 留学制度
- 課外活動
- 学生支援 (困ったときの支援)
- 就職支援
- 施設・設備
- 教員の対応
- 職員の対応

自由記述（任意回答）

8.（これまでの質問以外に）学生時代に得られた学修成果があれば記入して下さい。

9. 学修成果を高めるために、本学の教育・学生支援のあり方について改善すべき点があれば記入して下さい。

このコンテンツは Microsoft によって作成または承認されたものではありません。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。

 Microsoft Forms